

大瀉村放課後児童クラブ安全計画

令和6年3月

大瀉村教育委員会

第1章 総則

1 安全計画策定の目的

大潟村放課後児童クラブにおける安全確保に関する取組を計画的に実施するため、各年度において、当該年度が始まる前に、施設の設備等の安全点検や、施設外活動等を含む放課後児童クラブでの活動および取組等における放課後児童クラブ職員や児童に対する安全確保のための指導、放課後児童クラブ職員への各種訓練や研修等の児童の安全確保に関する取組についての年間の行動スケジュールを定めることを目的として大潟村放課後児童クラブ安全計画（以下「本計画」という。）を定める。

2 本計画の位置付け

本計画は、大潟村放課後児童クラブ危機管理マニュアル（以下「危機管理マニュアル」という。）の内容について、具体的な手順とスケジュールによって実効性を担保することを主旨として、本計画と危機管理マニュアルは、その内容を相互に補完するものとする。

3 本計画の履行・改訂

本計画は、計画どおりに履行されることはもちろんのこと、新たな年度が始まる前に、放課後児童クラブ職員間でその内容を見直し、職員間で共有することが望まれる。職員は、本計画内容の改訂が必要と判断する場合は、あらかじめその内容を大潟村教育委員会と協議する。

第2章 細則

1 安全点検

(1) 施設・設備の安全点検

放課後児童クラブ施設・設備の安全点検は、別紙【安全点検チェックシート】によって毎月実施する。安全点検の実施においては、漫然とチェック項目をなぞるのではなく、月次ごとに、季節や利用形態の変化によって、特に重点的に点検すべき箇所を把握し、【表1】のとおり実施する。

【表1】重点点検箇所

| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
|--------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|
| 重点点検箇所 | ① | ① | ② | ③ | ① | ④ | ③ | ① | ② | ③ | ② | ④ |

(凡例) ①室内 ②プレイルーム ③外部A(芝生エリア・こども園駐車場)

④外部B(グリーンロード、小学校外遊具エリア)

(2) マニュアル(指針)の策定・共有

放課後児童クラブにおける安全管理を含めた包括的な危機管理に関するマニュアルは、原則として大潟村町教育委員会が策定する「危機管理マニュアル」を用いることとする。

また、危機管理マニュアルの策定期限、見直し予定時期及び掲示・管理場所を【表2】のとおり把握する。

【表2】マニュアルの策定・共有状況

| 分野 | 策定期限 | 見直し(再点検) 予定時期 | 掲示・管理場所 |
|-------------------------------|--------|------------------|---------|
| 危機管理マニュアル (事故防止・防犯・ 防災) | 令和5年4月 | 随時 | 事務室 |

2 児童・保護者に対する安全教育等

(1) 児童への安全指導

児童の年齢、発達や能力に応じた方法で、児童自身が安全や危険を認識し、災害や事故発生時の約束事や行動の仕方について学習し、習得できるよう援助していく。

児童への学習は、学年及び実施時期を定め、【表3】に基づいて計画的に実施することとする。

【表3】 児童への安全指導内容

| 児童の学年 | 4～8月 | 9月～12月 | 1～3月 |
|-------|---|---|---|
| 1年生 | <ul style="list-style-type: none">・来所経路の確認・施設の安全な使用について・熱中症対策 | <ul style="list-style-type: none">・日没が早まる時期の過ごし方・冬期間に気をつける場所について | <ul style="list-style-type: none">・火気の危険性について |
| 2・3年生 | <ul style="list-style-type: none">・施設の安全な使用について・熱中症対策 | <ul style="list-style-type: none">・日没が早まる時期の過ごし方・冬期間に気をつける場所について | <ul style="list-style-type: none">・火気の危険性について |
| 4年生以上 | <ul style="list-style-type: none">・下級生との接し方・熱中症対策 | <ul style="list-style-type: none">・日没が早まる時期の過ごし方・冬期間に気をつける場所について | <ul style="list-style-type: none">・火気の危険性について |

(2) 保護者等への周知・共有

児童の安全の確保に関して、保護者や学校、地域との円滑な連携が図られるよう、安全計画及び放課後児童クラブが行う安全に関する取組の内容については可能なかぎり公表しておくことが望ましい。

保護者や学校、地域に対しての情報の周知・共有は【表4】のとおり実施する。

【表4】情報の周知・共有の取組

| 区分 | 4～8月 | 9月～12月 | 1～3月 |
|-----|---|------------------------|------------------------|
| 保護者 | ・しおりの配布 ・危機管理マニュアル、安全計画の周知 (HP公開) | ・活動内容等をお知らせまたは広報媒体等で周知 | ・活動内容等をお知らせまたは広報媒体等で周知 |
| 学校 | ・危機管理マニュアル、安全計画の周知 (HP公開) | ・活動内容等をお知らせまたは広報媒体等で周知 | ・活動内容等をお知らせまたは広報媒体等で周知 |
| 地域 | ・危機管理マニュアル、安全計画の周知 (HP公開) | ・活動内容等をお知らせまたは広報媒体等で周知 | ・活動内容等をお知らせまたは広報媒体等で周知 |

3 訓練・研修

(1) 避難訓練等

避難訓練は、地震・火災だけでなく、地域特性に応じた様々な災害を想定して行うべきである。特に救急対応（心肺蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペン®の使用等）については、実技講習を定期的を受け、放課後児童クラブ内でも訓練を行うことが望まれる。

加えて、不審者の侵入を想定した実践的な訓練や119番の通報訓練については、災害等の発生に備え、定期的な実践的な訓練を行う必要がある。

避難訓練等の実施にあたっては、【表5】によって実施し、現場で想定されるその他の訓練については【表6】によって実施することとする。

また、訓練実施後は活動の振り返りができるよう、別紙【訓練実施シート】により記録を残しておくこととする。

【表5】避難訓練等

| | | | | | | |
|------|------------------|-----|------------------|----|-------------------|----|
| 月 | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | ※ ¹ 8月 | 9月 |
| テーマ | 火災 | | 不審者 | | 地震 | |
| 取組内容 | 避難訓練 (室内) | | 避難訓練 (室内) | | 合同避難訓練 (室内) | |
| 月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| テーマ | 地震 | | 火災 | | 不審者 | |
| 取組内容 | 避難訓練 (プレイルーム) | | 避難訓練 (プレイルーム) | | 避難訓練 (プレイルーム) | |

※¹8月避難訓練はこども園と合同実施。

※²参加者は実施日の現場職員で対応

【表6】その他の訓練

| 訓練内容 | 実施予定時期（時期と回数を記載） |
|----------------------------------|------------------|
| 119番通報 | 8月（年1回） |
| 緊急対応（心配蘇生法、気道内異物除去、AED・エピペンの使用等） | 3月（年1回） |
| 不審者等対応訓練（110番通報訓練） | 10月（年1回） |
| 来所・帰宅時における非常時対応訓練 | 3月（年1回） |

(2) 職員への研修・講習

自治体が行う研修・訓練やオンラインで共有されている事故予防に資する研修動画などを活用した研修を含め、研修や訓練は放課後児童クラブの運営に関係する全ての職員が受講することが望まれる。

研修・講習については【表7】のスケジュールで開催される研修に積極的に参加することとする。また、あらたに放課後児童クラブに配属となる職員については「秋田県放課後児童支援員認定資格研修」を受講し、支援員資格の取得に努めることとする。

【表7】研修・講習

| 4～8月 | 9月～12月 |
|--------------------|---|
| 秋田県放課後児童支援員等資質向上研修 | 国・県・市町村および各種団体が開催する研修のうち放課後児童支援員の資質向上に資するもの |

※新規配属職員は8～11月「秋田県放課後児童支援員認定資格研修」の受講が望まれる。

4 再発防止策の徹底

事故を予防するためには、過去のけがの記録などを参考にして危険箇所を把握することはもちろんのこと、けがに至らない事例についても検証を進めていくことが重要となる。

幸いにも事故を回避できた事例を別紙【ヒヤリ・ハット報告シート】に記載し、その事例を精査・検証することで事故の防止を図っていく。

別紙 訓練実施シート

※訓練実施シートは訓練の内容に応じて、適宜修正して使用してください。

| | | | | | |
|--|-----------------|----|--|------|---|
| 日 時 | 年 月 日 () : ~ : | | | | |
| 担当者 | | 天気 | | 気温 | |
| 訓練テーマ | | | | 所要時間 | 分 |
| 参加児童数 | (/) 人 | | | | |
| 参加職員名 | (人) | | | | |
| <p>●訓練の内容</p> <p>【想定】</p> <p>【経過】</p> <p>・避難誘導前：</p> <p>・避難誘導中：</p> <p>・避難誘導後：</p> <p>●避難経路（別途用意した地図に朱線で記入）</p> <p>●訓練の振り返り</p> <p>●今後の対策、改善事項</p> | | | | | |

別紙 ヒヤリ・ハット報告シート

※適宜項目を修正して使用してください。

| | | |
|------------|-----------|-------|
| ヒヤリ・ハット発生日 | | 記入担当者 |
| 発生の状況 | いつ | |
| | だれが | |
| | どこで | |
| | 何をしていたときに | |
| | どうなったのか | |
| | なぜ発生したのか | |
| クラブ内での共有日 | | |
| クラブ内で出た意見 | | |
| 今後の行動（対策） | | |
| 対策の確認 | 実施日 | |
| | 実施担当者 | |